

## 「安川電機ガールズデー」を開催

3月28日に安川電機みらい館にて、「安川電機ガールズデー」を開催しました。「ガールズデー」とは、普段女の子にあまり身近でない理工系のお仕事について紹介し、一緒に楽しみながら、興味を抱いてもらおうというドイツ発祥のイベントです。

本イベントでは、北九州市内の中学1・2年生の女の子を対象に、安川電機みらい館とロボット工場見学の後、本物の産業用ロボットの凄さを感じてもらうために、シミュレータを使ってのプログラミングや実際のロボットの動作を体験してもらいました。また、当社の女性エンジニアが、日常の仕事内容やなぜエンジニアを目指したかを楽しく紹介しました。

理工系職種を身近に感じてもらうことができ、終了後には、「女性も理系の仕事につくことができるとわかった」や「ロボットや電気に興味を持った」などの声をいただきました。イベントの目的である理工系職種への理解促進に貢献することができました。



● お問い合わせ先：人材多様性推進室 TEL 093-588-3077



選手詳細情報は陸上部ホームページ「草魂」で公開中！ <http://www.yaskawa.co.jp/activities/track-field/index.html>

チームとしての最大の取組みであるニューイヤー駅伝を目標の8位入賞で終えた当チームのメンバーは、個人のレースへと取り組みました。

1月24日に開催された都道府県対抗男子駅伝には、熊本県代表で久保田大貴選手と、佐賀県代表で古賀淳紫選手が出場しました。共に最長の7区を走り故郷チームに貢献しました。

2月14日に開催された全日本実業団ハーフマラソンには、久保田大貴、中本健太郎、松山雄太朗、佐護啓輔の4選手が出場。

強風が吹き荒れる悪条件の中で、中本選手が終始第2集団でレースを進め11位と健闘。佐護選手が41位とますますの成績を収めました。

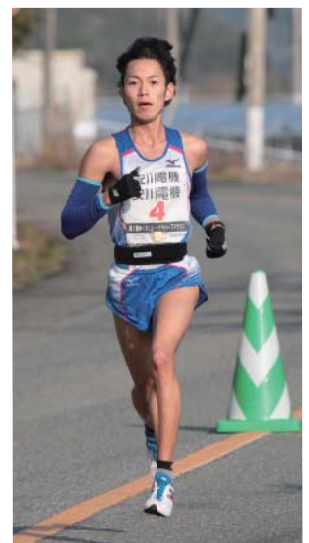
同日に開催された唐津10マイルロードレースでは、黒木文太選手が優勝争いのゴール前ラスト勝負まで演じ、1位から4秒差の5位に、入社1年目の古賀選手も1位から10秒差の8位という好成績を収めました。

更には、3月6日に開催された金栗杯玉名ハーフマラソンでも、古賀選手が初めてのハーフマラソンでありながら5位と健闘。林慎吾選手も13位と健闘しました。

びわ湖毎日マラソンなどでベテラン選手が活躍する一方で中間層、若手の成長が今後のチームを支えて行く上で重要となります。

若手の佐護選手や古賀選手が成長していくことが、チーム全体の成長には不可欠です。

若い選手に対しても、引き続き応援を宜しくお願いします。



チームの牽引役を期待される佐護選手。  
(写真は ゆくはしシーサイドハーフマラソン2016)

### ◆ 2016年1月～3月の主な戦績

日程	大会名	成績
1月27日	都道府県対抗男子駅伝	7区 久保田選手24位。古賀選手18位。
2月7日	別府大分毎日マラソン	平山選手22位。
2月14日	唐津10マイルロードレース	黒木選手5位、古賀選手8位。
2月14日	全日本実業団ハーフマラソン	中本選手11位、佐護選手41位、久保田選手66位、松山選手121位。
2月14日	延岡西日本マラソン	野本選手11位。
3月6日	びわ湖毎日マラソン	北島選手2位、中本選手8位、黒木選手57位。
3月6日	玉名ハーフマラソン	古賀選手5位、林選手13位